

会議名	第5回千郷地域協議会		公開
日時	平成30年8月1日(水) 午後7時00分～午後8時40分	場所	西部公民館 多目的ホール
出席者	(委員) 古本 喜之、今泉 隆男、竹下 松太郎、老平 悦朗、物部 恭喜 鈴木 勝吉、山本 松宏、中尾 知久、岩瀬 功、大木 英男、 村田 憲治、西妻 正好、鶴井 良久、丸山 正雄、西野 雄次、 近藤 武、宮原 麻衣子、森野 真智子、岡山 薫、長瀬 三平、 御宿 三男、田嶋 正吾、中野 克俊、玉井 悦子、鈴木 ゆみ子、 鈴木 誠、老平 千昌、杉下 尚由、仲井 敬太郎		
	(事務局) 企画部：三浦部長 企画部自治振興課：西村課長、中村主査 千郷自治振興事務所：鈴木所長、宮本主査		
欠席者	(委員) 市川 博三	傍聴者	1名
配布資料	次第、資料1平成30年度地域自治区予算事業計画、資料2平成31年度千郷地域自治区予算計画策定基礎資料、資料3可燃ごみ集積場整備計画、資料4地域安全灯設置費補助事業上乘せ(概算)、資料5各種事業ステッカー(案)、資料6第4回千郷地域協議会会議録(抜粋)、資料7千郷地域の問題点・要因の整理、資料8千郷地域計画【施策目標シート】		

議題・議事・発言等(要点記録)

1 開会

会長(山本松宏氏)より開会にあたり、本日の出席者数が定数に達している旨の説明と、これに伴い本協議会が成立することの報告を行った。

会長あいさつ

会長が挨拶を行った後、次第に従い2事務局説明に入る。

議事録署名者選出

議事に先立ち、会議録署名委員を会長より指名。

今回は「村田憲治」委員、「丸山正雄」委員の2名を指名し、お願いすることとなった。

2 協議事項

(1)平成31年度地域自治区予算事業の積み上げ・検討について

事務局より配付資料の説明後、前回協議会により決定した自治区予算作成方針に従い本年度事業予算をベースに継続事業や廃止する事業の仕分け、また、現在実施している事業において、さらに充実させる必要の有無、さらには地域課題解決に向けた新たな事業の創設などの検討に移った。

会長より本年度の地域自治区予算事業計画について、各事業ごと事業内容を確認しながら、事業実施継続の有無などについて協議された。

①地域の暮らしを守るための事業

◆児童遊園整備費補助金事業

これについては、前回協議会において地域の意見など自治区予算に盛り込む必要があるとして、要望調査の実施が決定されたことにより、現在各行政区長に対し8月10日提出期日として調査実施中であるため、これらがまとめられてから判断してはどうかとの意見があり、判断については次回協議会まで「保留」することとなった。

◆中学校教材備品等整備事業

既に計画されている屋外冷水器2台の更新は本年度中に完了するため、次年度の予算計画には必要ないと認められることから「廃止」することとなった。

◆可燃ごみ集積所整備費補助事業

平成30年度より3ヶ年計画により整備することとされており、継続して実施されることとしているため次年度予算計画にも「継続して計上」することとして決定。

◆小中学校備品整備事業

本年度小学校に3台、中学校に4台ワンタッチテントが整備される。しかしながら学校行事や地域行事における熱中症対策及び災害時にも活用できる備品整備としては、現在でも足りない部分については各行政区より借りて来ている状況であるため完全に課題解決したとは言いがたいところがある。本年度千郷地域全域の防災を考えるため発足した「千郷地区防災連絡会」の意見や今後の方針を踏まえ検討してはとの意見があり、これについては次回協議会まで判断を「保留」することとした。

②地域の安全安心を促すための事業

◆AED 設置推進事業

本年度は野田城駅前トイレ及び上市場東住宅集会所の2箇所既に整備完了している。AEDについてはリース契約物件であるため契約期間中のリース料については継続して予算計上する必要がある。また、現在要望調査を実施しているため、新規に設置要望があるかもしれないため、基本的には継続事業として必要予算は計上。その他新規設置要望がされた場合は検討することとなった。

◆地域安全灯設置費補助事業

平成26年度より事業開始し、本年度7行政区を整備予定として既に該当の行政区は所管課の防災安全で申請手続きを行っている。また、次年度も若干の要望も聞いていることから、既存事業の上乗せ補助事業としては次年度も必要事業費を「継続して予算計上する」こととして決定。

◆まちづくりロード形成事業

平成27年度に設置した国道151号線の照明灯10灯の光熱水費等であり、引き続き継続して予算の必要があり、照明灯が設置撤去される以外は必ず必要となる経費であることから、これについては「継続して予算計上する」こととして決定。

◆自主防災組織防災活動援助事業

本事業については、「千郷地区防災連絡会」の意見や方針を踏まえ、かつ現在要望調査を実施しているため、これらすべてをまとめた後判断することとして、次回協議会まで「保留」となった。

◆交通安全施設整備事業

本事業については、現在のところ事務局では要望など聞いていない。しかし要望調査

実施中であることから、調査結果を踏まえ協議することとして、次回協議会まで「保留」とした。

③地域の活性化を図るための事業

◆地域とこどものふれあい事業

平成27年度より実施している継続事業であり、地域からの継続的な実施を望む声も多い。しかし現在業務委託している「千郷地域子育て連絡協議会」との調整もあり、次年度も継続実施するため受託していただけるかどうかもあることから、団体へ確認後再度協議することとし、次回協議会まで「保留」となった。

◆地域自治活動備品整備事業

平成30年度は要望のあった6行政区に対し整備し、その後現段階では事務局では要望等聞いていないため一通り整備は区切りとして考えている。しかし要望調査の結果を確認してからでも遅くないため、要望調査の結果を踏まえ協議することとし、次回協議会まで「保留」することとなった。

◆地域人材育成事業

昨年度より実施された事業であるが、昨年度は比較的年齢の若い方や小中学校のお子さんを持つ親子を対象とし、プレーパークと同時開催であったことから来場者も少なかった。こうしたことを踏まえ本年度は防災に関わる単独のイベントとして開催することとし、12月2日に開催することとして既に開催日だけは決定している。このため開催前に判断することは難しいが、防災意識の向上を図る目的として実施することであれば「千郷地区防災連絡会」の意見も踏まえ協議することが望ましいのではとの意見もあり、団体の意見も聞きながら協議することとして、次回協議会まで「保留」することとなった。

◆中学校被災地交流事業

東日本大震災から交流のある釜石東中学校ほか被災地を訪問し、防災に関する見聞を深め防災意識向上を図るため中学校生徒を派遣することとして千郷地域自治区予算事業としては平成28年度より事業化されている。また、過去から2年に1度のペースで事業実施されている経緯があり、本年度事業実施されるため次年度は事業実施されないこととなるため「予算計上必要なし」とすることで決定した。但し、これについては過去の事業化に伴う経緯もあると思うが、派遣当初は今のように交通旅費等を全額支援することはしておらず、半額程度は派遣希望生徒の実費負担が生じていたことから、そうした負担内容についても一度精査する必要があるのではとの意見もあった。

◆地域計画策定事業

千郷地域のまちづくりを進めていくための基本となる中長期の計画を策定し、千郷地域の将来像に向けて取り組む指針を定めることとして、昨年度より地域計画策定分科会を発足し地域課題の抽出やアンケートの実施、またそれらを集計し、課題となっている重要度や課題解決の優先順位など検討され、今後の地域が望む将来像（テーマ）を定められた。これを本年度中に策定完了を目指し、翌年度には冊子やリーフレット・ポスターなど作成し広く地域の方に周知を図る事を考えている。このため、次年度予算計画に必要な印刷製本費の「予算計上」をすることとして決定した。

引き続き、新たに地域課題を解決するために必要とされる事業の提案を行ったが、新たな提案もなかった事から、次回協議会までそれぞれ委員には考えていただくこととし、さらに各行政区長の要望調査の最下段に自由記載欄が設けてあるため、そこに新たな事業提案を記載して提出していただくこととして協議を終了した。

3 報告事項

(1) 「ちさとプレーパーク2018」開催延期について

7月28日(土)・29日(日)に開催予定をしていたが、台風12号の影響により開催当日悪天候が予想されるため、千郷地域子育て連絡協議会との打合せにより、9月1日(土)・2日(日)に延期されることとなった。

(2) 「地域計画策定分科会」の日程について

次回分科会開催日は平成30年8月22日(水)午後7時から、西部公民館会議室で行う。(※分科会委員については本日開催通知をお渡しした。)

(3) 「千郷地域協議会」の日程について

次回協議会開催日は平成30年8月29日(水)午後7時から、西部公民館田多目的ホールで行う。

4 閉会